

# YOSANO

広報よさの

No.116

2015

10

- 今月の表紙  
第10回よさの大江山登山マラソン大会（9月20日撮影）
- 主な記事
- 02 小・中学生の活躍
- 04 アベリスツイス大学 サマースクール留学事業
- 18 よさの大江山登山マラソン大会

### 全国女子中学生ウエイトリフティング競技選手権大会

優勝

むとう りえる  
武藤 理恵瑠さん（橋立中学校1年）



姉の活躍する姿を見てあこがれたことがきっかけで競技を始めた武藤さん。今回の大会を「中学生新記録をねらっていたが、達成することができなかったことが悔しい」と振り返りました。しかし、

優勝し大会新記録を出すなど活躍を見せました。

競技をする中で「新記録を出すことができたとき、表彰してもらうときなどが楽しい」と話しました。

### 全日本オブティミスト級

セーリング選手権大会 出場

こばやし かな  
小林 奏さん（橋立中学校2年）



昨年に続き全国大会への出場を決めた小林さん。この競技をする上で難しいことは「風をよむこと」といい、そのときの風によってスタート位置などを調整していると話しました。

また、「上位の順位を取れたときが一番うれしい」と話し、今後の目標を「日本代表選手に選ばれること」と決意を新たにしました。

### 全国女子中学生ウエイトリフティング競技選手権大会

63 kg級 優勝

いとい ゆうな  
糸井 夕奈さん（江陽中学校3年）



競技を始めてから1年たたないうちに全国大会で優勝を果たした糸井さん。競技を始めたきっかけを、2人の姉がウエイトリフティングをやっている試合を見に行ったことと話しました。

「優勝という結果はうれしいが、記録や内容についてまだ満足いくものではなかった」と振り返り、まだまだ上を目指す糸井さんの活躍に期待が高まります。

### 近畿中学校総合体育大会

陸上競技 男子共通 800 m 出場

かめい ゆうき  
亀井 祐貴君（江陽中学校3年）



府大会のタイムより落ちてしまい、満足行く結果ではなかったと大会を振り返る亀井君。中学校では野球部に所属しながら陸上の練習もこなしていたといい、「練習はしんどいけど、勝ったときのうれしさがあるので続けることができた」と話しました。

高校では陸上競技に絞り、さらに頑張りたいと抱負を口にしました。

※高校生の活躍紹介については来月号に掲載します。

### N P B ガールズ トーナメント 2015

京都府代表女子チーム 出場

みむら れい  
三村 莉さん（加悦小学校6年）



加悦学童野球チームに所属し、京都府女子の代表チームの一員として全国大会に出場を果たした三村さん。

「全国大会では、レギュラーとして出場し、チームは3回戦まで勝ち進むことができた。ヒットも打てたし、負けた相手が優勝したので悔いは無い」と振り返りました。また、「中学校に入っても野球部に入部する」と決意を新たにしました。

### 近畿中学校総合体育大会

水泳競技 100 m自由形 出場

おあた そうま  
太田 壮優君（橋立中学校2年）



結果について、「いいタイムが出ていなく、ジュニアオリンピックの出場も逃したので、満足行く結果ではない」と振り返る太田君。「2年生の中ではトップを目指していたけど、あまさが出た、もっと強くないといけない」と口にした。

今後は、「全中、ジュニアオリンピック出場を目標に今まで以上に頑張りたい」と目標を語りました。

### 近畿中学校総合体育大会

陸上競技 男子共通 3000 m 14 位

たにくち はるのぶ  
谷口 晴信君（加悦中学校2年）



京都府の大会を1位で通過し、近畿大会に出場した谷口君。「近畿大会では、暑さ対策、水分補給など調整の面で失敗したが、今後に活かせるいい経験となった」と振り返りました。

学校のある日は10kmを走ることもあるといい、「レースで練習の成果、自己ベストを出すことを想像して走っている」と陸上競技への思いを話しました。

### 近畿中学校総合体育大会

水泳競技 50m自由形、100 m自由形 出場

みつの ばく  
三野 獏君（江陽中学校3年）



昨年に続き、近畿大会への出場を果たした三野君。「50 m自由形では決勝まで残ることができてよかった。しかし緊張で空回りしたところもあり、府の大会より記録が伸びなかったところは悔しい」と大会を振り返りました。

クロールを得意とし、週に6日は練習をするストイックな面も見せ、高校でも水泳を続けると話しました。

# 紹介します。 小・中学生の活躍！

町内の小学生・中学生の暑い夏をインタビュー。  
皆さん大会が終わり、それぞれの思いを紹介します！

## ◎注目アスリート

# 近畿大会で優勝！ 10/24 ジュニアオリンピック出場決定！

### 近畿中学校総合体育大会

陸上競技 男子1年 1500m 優勝

こまき はあと  
小牧 波亜斗君（加悦中学校1年）



近畿大会で、みごと優勝を果たした小牧君。「大会では自己ベストを出すことができたけど、目標のタイムを切るができなかったことが悔しい」と振り返り、さらに上を目指す姿勢を見せました。

また、別日に行われた選考会では、今月24日に行われるジュニアオリンピックへの出場が決まっており、そこでは「3位に入りたい」と

力強く抱負を語りました。

小牧君は、中学校では野球部に所属しながら陸上も続け、家では10km近く走ることもあると話してくれました。

さらに、走ることの魅力について「走っていると気分が乗ってくる、それが楽しい」と口にしました。

これまでも数々の大会記録を更新し、中学校に入ってから2つの記録を更新したという小牧君。今月24日に行われるジュニアオリンピック、また、今後の更なる活躍に期待が高まります。

# 世界大会で優勝！ 日本代表選手として勝利に大きく貢献！

### 2015 MCYSA インターナショナルチャンピオンシップ大会

日本代表選手 優勝

いとい たつり  
糸井 辰徳君（橋立中学校3年）



アメリカのイリノイ州で開催された少年硬式野球の全米選手権大会「2015 MCYSA インターナショナルチャンピオンシップ大会」に日本代表選手として出場を果たした糸井君。大会ではキャッチャーとしてレギュラー出場し、日本代表チームの優勝に貢献しました。

世界大会で優勝したときの気持ちを「チーム一丸となって優勝できたことが感動した」と喜

びの声を聞かせてくれた。

実際に世界の選手と試合をし、「外国人選手は体の大きさ、筋力などが日本人とは違った」と外国人選手のすごさを感じたと話しました。

チームの中で糸井君は、3番や6番打者を務め、守備ではキャッチャーとして、攻守ともに活躍を見せました。優勝するまでには、8回勝ち抜く必要があり、「試合を重ねるにつれて自分の調子も良くなっていった」と大会を振り返りました。

今後の目標について、「プロ野球選手を目指している」と力強く語りました。

◎交流に新たな軌跡

アベリスツイス大学サマースクール留学事業

本町と英国・ウェールズのアベリスツイスとの交流は高校生の相互派遣交流を中心に、これまでお互いに10回を超える派遣を行うなど大きな成果をあげてきました。今夏、アベリスツイス大学との連携事業の第一弾「アベリスツイス大学サマースクール留学事業」を行いましたので、その様子をお伝えします。

●アベリスツイス大学とのつながり

昨年7月、さらなる交流に向けて山添町長自ら高校生6名と共にアベリスツイスを訪れアベリスツイス大学副学長のジョン・グラットン氏と会談を行いました。その際、アベリスツイス大学との交流を目指し、本町の若い世代の住民にもっと世界を知ることができるようになりたいという旨の希望を伝えたと、今年2月、同大学と包括連携協定を締結するまでに至り、それを機にこのアベリスツイス大学サマースクール留学事業が実現しました。

今回は初めてのサマースクール留学事業となり、与謝野町から4名（大学生2名、社会人1名、職員1名）が約2週間のプログラムに参加しました。

アベリスツイス大学サマースクールとは？

アベリスツイス大学サマースクールは、さまざまな留学事業を実施する機関である同大学国際英語交流センターが、6月下旬から9月上旬までの約2カ月の間に実施している講座です。英国内でも高い評価を受けている講座であり、主に英語によるコミュニケーション能力の向上を目指すプログラムが行われ、教室での少人数（最大16人）による授業に加えキャンパス外での社会的プログラムも含まれています。

社会的プログラムでは、複数のコースから最も興味のあるものを選択するスペシャル・インタレスト・クラスと、観光を通してイギリス文化を学ぶソーシャル・プログラムが実施されます。適当なクラス分けを行うことで、受講者のレベルに合ったプログラムが提供されます。

■教室で行われる少人数授業

授業は積極的に英語を話し、ほかの受講者や先生とコミュニケーションをとることを重点に置いたプログラムで



少人数授業のプログラム

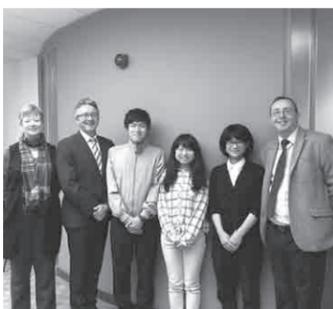
■これまでの交流の恩恵  
本町からの留学生はこの留学事業の中で、アベリスツイスとの交流の原点である故フランク・エバンスさんの「平和への思い」を受け継ぎ、30年以上に及ぶ本町とアベリスツイスの交流の恩恵を受けることができました。  
滞在中、アベリスツイス大学副学長のジョン・グラットン氏、国際大学戦略担当教授のガリー・ランスリー氏そしてサマースクール責任者のレイチェ

す。例えば、授業中に分からない英語が出てくればすぐに辞書を使用するのではなく、先生に質問し、ヒントを頼りにその英単語の意味を理解していきます。

■社会的プログラム

スペシャル・インタレスト・クラスには3つのコースがあります。1つ目はアベリスツイスの歴史を学ぶコース、2つ目は映画の撮影技術を学ぶコース、3つ目は料理教室コースでその中から最も興味のあるコースを選択します。授業は火曜日と木曜日の午後から実施され、世界中から参加している受講者と交流を深めることができます。

ソーシャル・プログラムは観光を通してイギリス文化を体験します。授業は水曜日の午後と土曜日に実施され、ウェールズの首都カーディフや、イングランドのバーミンガム、リバプールなどを訪問します。



上/アベリスツイス大学の関係者らと特別に面会  
左/旧加悦町時代に贈った桜を見学し、交流の歴史を感じる

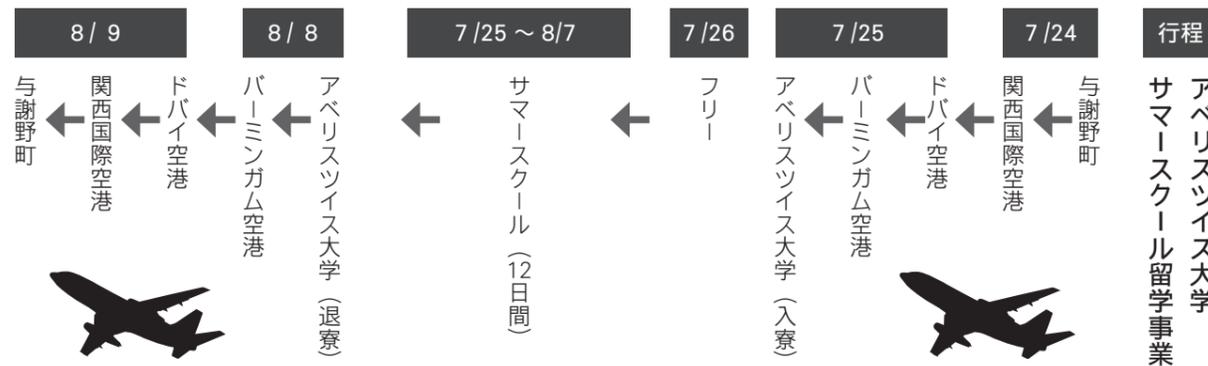
◎原点回帰～交流の歴史に感謝して～

アベリスツイスとの交流は、第二次世界大戦中、日本軍の捕虜となり大江山ニッケル鉱山（現在の大江山運動公園グラウンド近く）で労働を強いられた英国軍兵士フランク・エバンスさんが、昭和59年に旧加悦町を訪問し、大江山運動公園に平和を願う慰霊碑を建立したことをきっかけに始まりました。平成4年から友好の架け橋として高校生の相互派遣交流を進め、年々交流が深まっています。

日	土	金	木	水	火	月	1週間の流れ
フリー	ソーシャル・プログラム		教室での授業		教室での授業	フリー	9:30 ~ 10:30 休憩 11:00 ~ 12:30 昼食 14:00 ~ 16:30
			スペシャル・インタレスト	ソーシャル・プログラム	スペシャル・インタレスト		



アベリスツイス大学



和田 楓 わだ・かえで

**私**は、今回の留学事業に参加してアベリスツイスと与謝野町との歴史を知りました。もし、フランク・エバンス氏がおられなかったらこの取り組みも無かったと思うと、与謝野町とアベリスツイスをつなげてくださったフランク・エバンス氏に心から感謝を述べたい気持ちになります。

与謝野町とアベリスツイスの交流があったからこそ出会うことができた友好協会のキャロラインさんとジェイクさんご夫婦には、フランク・エバンス氏のお墓や与謝野町とゆかりがある場所、アベリスツイスのおすすめの場所を案内していただきま



友好協会のクレディグさんとアベリスツイスの自然に触れる



大学で出会った人たちと

した。これは普通の留学では体験できない、特別な出会いの一つとなりました。

また留学中、アベリスツイス大学の学部入学を目指している日本人と偶然出会いお互いのことについて話できたことや、授業で仲良くなった中国人の留学生が私たちに郷土料理をこちそうしてくれたことは印象に残っています。

留学を通して、英語の勉強は大変でしたが、いろいろな国の人と多くの経験を共にすることができました。

これからもずっとこの交流が続くき、より良く発展していくことを強く望みます。

坪倉 由里 つぼくら・ゆり

**町**の高校生相互派遣交流事業でアベリスツイスを訪れて1年。2度目のアベリスツイス訪問となりました。昨年、町長と一緒にこの町を訪ねた際、高校生の6人全員で、留学制度を作りたい！と直接町長に伝え、その一歩として早くも新しい留学事業の実現に至ったことが嬉しかったです。昨年一緒に行った6人全員の思い、高校生との約束を果たしてくださった町長や担当の方々の思いを背負うつもりでアベリスツイスへ出発しました。

今回の目的は英語のスキルアップでしたが、交流の起源は常に意識しています。フランク・エバンスさんが若者に託された平和への思いを正しく受け止め、ふたつの町の友好関係が続いたことに感謝しながら、ふ



昨年アベリスツイスで受けた友人たちと再会した。サポートしていたスタッフに感謝



ではないかと思っていました。やはり今回同じ事を感じるようになりました。私が在学している大学のこと、学部のこと、夢は？将来どうなりたいの？ほかではない自分自身について尋ねられているのに、やはり、曖昧で明確に答えられない自分に気付き、愕然としました。知らないことは伝えられない、伝えられないとわかってもらえない。交流以前の問題です。

私は、与謝野町のアベリスツイスに関わる活動の中から、「平和」を尊く思うことを学びました。平和な世界の実現のため、悲しみ苦しんでいる誰かを笑顔にできるようにするために、具体的な目標を立て、学習を、交流を、挑戦を続けていきたいと思います。

るさと与謝野町とアベリスツイスの更なる交流、更なる挑戦を受け継ぎたいと思っています。

昨年、私は、自らを知ってもらったことの難しさを痛感しました。昨年のアベリスツイス訪問の後、大学入試等も経験し、自分自身について見つめ、将来について考え、少しは自分を伝えることができるようになってきているのではないかと思っています。やはり今回も同じ事を感じるようになりました。私が在学している大学のこと、学部のこと、夢は？将来どうなりたいの？ほかではない自分自身について尋ねられているのに、やはり、曖昧で明確に答えられない自分に気付き、愕然としました。知らないことは伝えられない、伝えられないとわかってもらえない。交流以前の問題です。

一色 規里 いっしき・きり



左/大学レセプションの前で

右/副学長らにお土産を渡し、日本の文化を発信する一色さん

**今**回は、本事業に参加して感じたことは、やることはとてもシンプルだが説明を聴き取ることが難しいということ。英会話能力がある程度つけてから参加しないと説明されたことがわからず、説明も物事が進んでいくので授業に参加しても勿体ないことをしてしまうように感じました。英会話能力があればディスカッションができるので、たくさん話すことによって英語を話せるようになるのではなく、意見のぶつけ合いで自分の思いをわかってもらい、そして相手の思いを理解する、それがコミュニケーション能力をつ

けるということにつながるのではないかと感じました。

私は来年度もこの留学事業があれば参加しようと考えているので、来年は万全に英語が話せる状態で授業に参加したいと思っています。コミュニケーションと多文化理解ができるように日々の英語の勉強は必要だと思いつし、また日本では普段の生活で英語を使う機会、学んだことをアウトプットする機会が少ないのも英語を話すのが苦手な人が多い原因だと感じているので、そういった場を学校で設けていけばより効果的な英語学習ができると感じました。

今まで考えたことはありませんでしたが、「京都」は日本だけでなく世界の観光地のイメージと違っていましたが、留学生や大人の方々に出身が京都だと言っても全く分かってもらえずこの事実には愕然としました。日本の文化を知ってもらいたいと思い、私の父が経営する会社で丹後ちりめんの生地・小物を製造しているのと与謝野町と関わりのある方々に商品のちりめん製がま口ポーチをプレゼントしました。昔からある日本の文化、今の日本の文化を積極的に発信していき、どうしたらもっと日本のことを世界の人たちに知ってもらえるかを考えることがこれからの課題であると感じました。

■成果と今後の展望

昨年、山添町長のアベリスツイス訪問を機に高校生の相互派遣交流に加え、新たな交流が動き始めました。その第一歩がこのアベリスツイス大学サマースクール留学事業であり、第1期生として4名が参加しました。英語を学びたい、世界を知りたいと思っている若い世代の住民に充実した環境を提供することができたことは大きな成果となりました。

また、これまでの高校生派遣事業とは異なり、大学生や社会人の世代にもアベリスツイスとの交流の輪を広げることができました。

来年1月には、アベリスツイス大学の学生を本町へ受け入れる短期滞在事業を予定しています。学生には本町の文化に触れてもらい、また学生の視点を本町のさまざまな分野に取り入れていくことでお互いの成長につなげていきます。さらに、アベリスツイス大学が本町からの留学生を支援するフランク・エバンス奨学金制度も実現しました。

ひとりでも多くの住民に世界を知ってもらうために、これからも交流事業のさらなる発展を目指します。



参加者のみんなで集合写真



授業風景



ソーシャルプログラムに参加する受講者たち

**与** 謝野町の皆さん、はじめまして。私の名前はナターシャ・ハーバーです。バルバドスという国の出身で、今年で32才になります。ALTとして2学期から小学校と幼稚園で英語を教えます。

日本に来てから、誰かに私の母国の名前を言うと、知っている人は誰もいませんでした。バルバドスは北米大陸と南米大陸の間にある「カリブ海」に浮かぶ島国であり、他のカリブ海の島国、たとえば、ジャマイカ、ハイチ、キューバ、プエルトリコなどと比べると大変小さな国です。私の国は与謝野町の5倍程の大きさしかありません。

バルバドスは日本からとても遠くであり、8月に私が初めて日本を訪れたとき、4日間かかりました。日本に到着したとき、私はとても疲れていましたが忙しく働くうちにすっかり元気になりました。

バルバドスは赤道の近くにある熱帯の島で、1年中暖かいです。気温は23～30度ぐらいであり、雪が降ることはありません。バルバドスには多くの美しいビーチがあります。私と私の友人はビーチに行って泳ぐことや、ピクニックをすることが好きです。バルバドスに来る観光客の多くは、サーフィンや、ウミガメと泳ぐことを目的にしていますが、私はそれらをしたことがありません。いつか、それらに挑戦したいと思っています。

バルバドスは昔イギリスの植民地であり、リトル・インランドと呼ばれていました。植民地時代からサトウキビの栽培が盛んで、サトウキビジュースを発酵させて作られるラム酒はバルバドスの特産品です。「マウントゲイ」は世界最古のラム蒸溜所であり世界的に有名です。また、漁業も盛んであり、日本人と同じように魚を食べるのが大好きです。最も良く食べられている魚は「フライング・フィッシュ（トビウオ）」です。「フライング・フィッシュ」は「クク（トウモロコシとオクラを混ぜて煮込んで味付けし、トマトソースをかけた家庭料理）」と一緒に食べられることが多く、とてもおいしいです。

最後に私のことを紹介したいと思います。私の最も好きなことは歌を歌うことです。私や私の友人はカラオケに行くことが大好きです。私は音楽の全てのジャンル、例えばジャズ、ブルース、ポップスやクラシック音楽が好きです。また、美術も好きです。私はアメリカの大学で

美術と日本語を勉強しました。大学を卒業した後、私は小学校の教師になるために勉強しました。しかし、さらに日本の文化や言語を学びたいとも思っていたので、日本に来ることができて嬉しく思います。

私は与謝野町の子どもを教えることがとても楽しみです。皆さん、応援よろしく申し上げます！



バルバドスの旗の前で写真を撮りました

時の贈り物 [第83回 「煙出し」古民家にみる意匠と機能 まちの文化財 海の京都特集]

**お** 住まいの地域で、古民家の屋根の上に、小さな屋根のようなのが付いているのを見られたことはありますか。屋根の赤ちゃんのように可愛らしい印象を受けます。それでいて、建物全体で見ると、外観・意匠のアクセントとなり、カッコいいです。これは、「煙出し」と言われています。名前の通り、屋内の煙を屋外へ出す働きをします。煙出しは、イロリや台所のように、火を使う場所の上部に設けられました。イロリや竈（おんどさん）が、ガスや電気コンロに替わり、その近くに換気設備が設けられるようになると、煙出しは、本来の仕事（煙を出すこと）を終えませんでした。

そのため、修理で屋根を葺き替える時に、取り外されたものもあります。また、取り外さない場合でも、雨や風、雪などが室内に入るのを防ぐため、開口部が塞がれたものもあります。このように、現存しているものであっても、本来の機能どおり使われていない場合が多いです。岩滝庁舎から加悦庁舎まで、路線バスに乗ることがありました。車窓から煙出しを探したところ、乗ったすぐから、ぼつ…ぼつ…と見つけることができました。ちりめん街道にも、煙出しのある建物があり、比較的まとまって存在しています。まだ見られたことがない方は、一度ご覧になられてはいかがでしょうか。肌寒くなってきた季節、煙出しから、家族の食事をつくる煙が出ていた…と、想像を膨らませてみるのも、おもしろいかもかもしれません。

与謝野町教育委員会



煙出しを備える旧尾藤家住宅

今月のオススメの一冊

「いつだって、読書日和」10月27日～11月9日は読書週間です。

インターネットや電子書籍などの電子メディアが当たり前の現代ですが、新しい知識を得たり、心を動かされるような物語の世界があったりと、今も昔も「本」が、皆さんの人生を豊かに彩る存在であることに違いありません。

ぜひ、この期間に「本のある暮らし」をとりいれてみませんか。



『司馬遼太郎全集 全68巻』  
文芸春秋  
来年で亡くなってから20年になる司馬遼太郎。直木賞受賞作の「梟の城」をはじめ「竜馬が行く」「坂の上の雲」、エッセイ「街道を行く」など代表的な作品はもちろん、短編までを網羅した全集。当館にある一人の作家の作品を集めた全集のうちでは最も巻数が多く、チャレンジしがいがあります。



『Little Selections - あなたのための小さな物語 全24巻』  
赤木かんこ編集/ポプラ社  
子どもの本では物足りない10代の皆さんが読書の楽しさを味わえる作品を、「本の探偵」赤木かんこが、ジャンルを問わずテーマ別にセレクトしたアンソロジー。文学やミステリーといった短編のほか、マンガも収録。気軽に手に取りやすく「朝の読書」にもぴったりです。

- 一般書 ●『今すぐ使えるかんたん Windows10』 オンサイト/技術評論社 ●『ちょっと不思議な絵本の時間おとなが読みあい語りあう』 Re～らぶ (高次脳機能障がい者を支援する会) /かもがわ出版 ●『欧米に寝たきり老人はいない』 宮本頭二/中央公論新社 ●『ウィメンズマラソン』 坂井希久子/角川春樹事務所 ●『君の臓腑をたべたい』 住野よる/双葉社 ●『院内カフェ』 中島たい子/朝日新聞出版 ●『永い言い訳』 西川美和/文芸春秋 ●『スクラップ・アンド・ビルド』 羽田圭介/文藝春秋
- 児童書 ●『どうぶつたちのおやすみなさい』 アンウィットフォードポール/岩崎書店 ●『彼岸花はきつねのかんざし』 朽木祥/学研教育出版 ●『ざしきぼっこ』 武田美穂/あすなろ書房 ●『ジンベエザメのはこびかた』 松橋利光/ほるぷ出版 ●『ちっちゃなトラックレッドくん』 みやにしたつや/ひさかたチャイルド ●『ほげちゃん』 やぎたみこ/偕成社 ●『声に出して読みたい小中学生にもわかる日本国憲法』 齋藤孝/岩崎書店

Info 図書館おはなし会

[加悦]	10月10日(土) 午前10時30分～
[野田川]	10月17日(土) 午前10時30分～
[本館]	11月7日(土) 午後3時～

人形劇を楽しもう  
～秋のお楽しみ会～  
宮津市を拠点に図書館や保育所などさまざまな場所で活躍中の「サークルたまご」による人形劇を開催します。音楽に合わせてダイナミックな動きを見せる人形の物語をぜひお楽しみください。  
日時 10月31日(土) 午後2時～  
場所 知遊館  
演目 『おまえうまそうだな』から (みやにしたつや作 ポプラ社) ほか

雑誌リサイクルのお知らせ  
図書館で保存期限が切れた雑誌をリサイクルとして皆さまにお譲りします。お近くの館(室)で本を借りる際に、ぜひご利用ください。  
■日時 それぞれ開館時間中(午前10時～午後6時)  
<本館> 10月30日(金)～11月5日(木)  
<加悦分室> 11月7日(土)～11月12日(木)  
<野田川分室> 11月14日(土)～11月19日(木)  
■内容 ●平成23年9月から平成24年8月末までに図書館で購入した雑誌53種類795冊(予定)  
●期間中お1人様3冊まで。予約・取り置き・交換は受付られません。  
●お渡しする際には図書館カードを呈示いただきます。  
●数に限りがありますので、先着順でなくなり次第終了します。  
●雑誌タイトル等詳細は館内掲示ポスターおよび図書館ホームページでご確認ください。

- 問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087  
●開館時間/午前10時～午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)

● 体に備わっている免疫機能が30%ほどアップします。がん細胞を追い払う白血球の一つであるNK細胞が活性化される。

● 副交感神経が刺激されて血行促進や緊張をほぐします。また、脳の温度は下がり、ストレスホルモンが減り、リラックスした状態になります。

● 脳や脳下垂体にある鎮痛作用のあるエンドルフィンが、笑うことで分泌が促進されます。

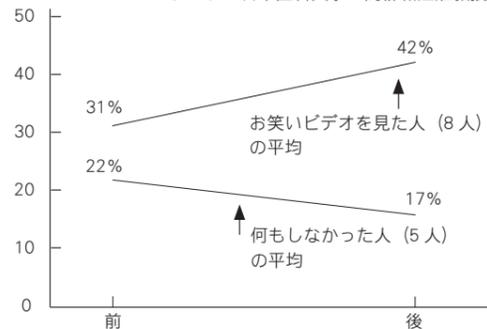
笑うと体がどう変化するのでしょうか

最近笑っていますか？  
今回は、笑うことについて紹介しましょう。

子どもの頃、おなかがよくゆるむほど息がしにくくなるほど笑った経験がありませんか？また、管が転げてもおかしくて、よくはしゃぎ笑っている思春期の子どもたちに出会うと、何でそんなにおかしいの？と思う反面、うらやましく思うものです。子どもは平均して一週間に一万回笑い、おとなになると一週間に平均して5回しか笑っていないそうです。5回はオーバーな話かもしれませんが、おとなになればなるほど本気で笑う機会が減ってきます。笑うことは、最高の健康法です。

お笑い番組を見たら免疫力が上がった

データ：日本医科大学 高柳和江准教授



● 笑うと腹筋に力が入ります。横隔膜と共に腹筋が鍛えられ、便秘や胃腸の痛みも改善します。

● 食後の血糖値の増加が抑えられます。

● 笑いは、脳の深呼吸であり、笑いは余裕を生みます。やる気のホルモンや癒しのためのホルモンの分泌も増え、気持ちも明るくなります。

● 1999年日本医科大学の研究グループが、笑いと免疫力を調べた実験があります。

● 狭い高圧酸素室で、一方のグループはただ横たわり、もう一方は人気のお笑い番組のビデオを見て、NK細胞の活性の状況を調べられました。左のグループのとおり、お笑い番組を見たグループのNK細胞は上がっています。

どうしても笑うのが苦手な方へ

作り笑い・笑うまねだけでも顔の表情筋が脳に刺激され免疫力が上がるといわれています。両方の口の両端（口角）を「にっ」と上げてみましょう。

笑う門には福来る。笑いは百薬の長など笑いが健康によいことわざは世界中にあるそうです。科学的にも笑いが健康によいと証明されています。笑いはすぐ効き・よく効き副作用がありません。毎日笑って健やかな日々を送りましょう。



「東京丹後人会」総会の開催

東京丹後会は、1889年に首都圏に在住する丹後出身者のために設立された歴史ある親睦団体です。毎年、総会において旧知の方々との出会いや懐かしい丹後特産品などを提供しています。今年は、飯田橋のホテルで総会懇親会を開催しますので、首都圏在住の親戚

や知人の方にお知らせください。詳しくは、ホームページをご覧ください。

■日 時 11月7日(土) 受付11時～午前11時30分～午後2時30分

■会 場 ホテルメトロポリタン エドモント

■問い合わせ先 東京丹後会事務局 ☎ 03-5391-2285  
http://tokyo-tango.jimdo.com/

がんばってます！消防団

編集 ● 岩滝方面隊

昨年の8月の広島県での土砂災害、また、9月に起きた宮城県での集中豪雨から引き起こされる水害が発生しており、与謝野町に隣接する福知山市でも同じような水害が発生しております。わたしたちが住んでいる与謝野町でも、いつ発生してもおかしくありません。今年10月11日に風水害をテーマに町の防災訓練が実施されます。今一度水害に備え、何ができるのか考え、町民の一人ひとりが防災意識を持つようにしましょう。

水害（集中豪雨）についての備え

普段からの水害の備え  
非常持ち出し袋の確認、ハザードマップの確認などをする

● 水害が予測される場合  
気象情報・河川の水位の情報、避難情報の確認など最新の情報を常に把握する。



● 非常用持ち出し袋の点検・準備  
例えば、飲料水、食品（レトルト・缶詰など）、懐中電灯、ラジオ、救急箱、ろうそく・ライターなど。また、大荷物になると避難の際に身動きが取れなくなります。できるだけ身軽になるよう必要最小限としましょう。



● 避難情報の確認  
テレビ・ラジオからの天気予報などに注意し、天気の移り変わりに気を付けましょう。大雨や洪水等の警報は与謝野町防災無線や音声告知端末で放送されますので、聞き逃さないようにしましょう。



● 避難場所の確認（ハザードマップの確認）  
区ごとに、緊急・災害時に避難する場所（学校や集会場など）が定められています。「自分の地区の避難場所がどこなのか、そこへ安全に行くためにはどう行けばいいのか」ハザードマップなどを利用し、普段から確認しておきましょう。



与謝野町ハザードマップQRコード

平成27年度全国統一防火標語「無防備な心に火災がかくれんぼ」

白菊句会  
秋日和  
手機トントントンから  
昭水

〔開催日〕  
毎月1回(月)ごとに調整  
午後1時30分～4時30分

〔場所〕  
町立三河内郷土資料室

〔講師〕  
江原昭水  
〔連絡先〕  
江原昭三  
☎ 42-2466

広告

江山文庫読書会  
与謝野晶子の童話を読む  
第42回「虫の病院」

■日時 10月23日(金)  
※毎月第4金曜日  
午後1時30分～3時

■問い合わせ先  
江山文庫 ☎ 43-2180

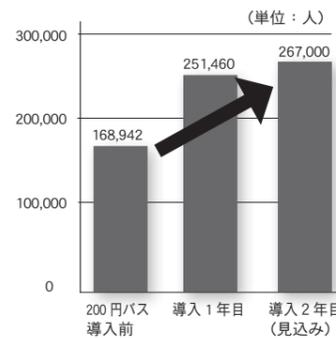
広告

平成25年10月から2年間の社会実験として運行開始した宮津与謝エリアにおける上限200円バスを、更に2年間（平成29年9月末まで）、社会実験として継続することになりました。利用者2.0倍（200円バス導入前に対して）を目指して、利用促進に取り組んでいますので、皆さまのご利用をお願いします。

## 2年間の社会実験の結果

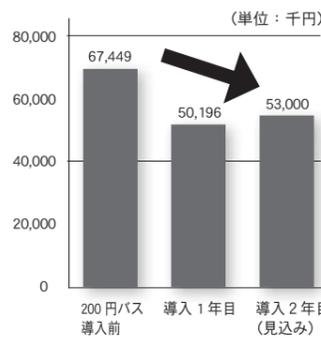
### <利用者数>

上限200円バス導入前と比較して目標の1.5倍を達成しました。



### <運賃収入>

一方で低料金化により、運賃収入は約75%強の水準に留まっています。



## ～皆さまへのお願い～

社会実験の結果、利用者数は9万8千人増えましたが、運賃収入は導入前に比べ約1,400万円減る見込みです。その減収分は、国や府、沿線自治体が支援しています。

引き続き2年間の社会実験として上限200円バスを実施しますが、今後も路線バスの運行を継続するためには、多くの方に利用していただくことが不可欠です。

利用者数2.0倍を目指して、月1回は公共交通に乗っていただくようお願いいたします。

通勤、通学や通院、または家族や地域の皆さままでのお出かけの機会にぜひ、ご利用ください。

## 与謝の海病院

このバス停を基点に2つの200円エリアに分かれます。(エリアをまたがって乗車するとプラス200円)



公共交通である路線バスや鉄道は、利用者運賃だけでなく、国や府、市町の支援によって維持されている大切な地域の財産です。



## ●与謝野町小学生陸上記録会

### 全力で競技に取り組みました

9月30日に、野田川グラウンドで町内の小学校5年生・6年生を対象とした、与謝野町小学生陸上記録会が行われました。

100m走や800m走、走り幅跳び、ソフトボール投げ、リレーなどさまざまな種目に一生懸命取り組み、日ごろの練習の成果を十分に発揮した児童たち。中には新記録も出るなど、白熱した記録会となりました。

また、児童待機テントからは、自分たちのチームを応援しようと多くの声援が飛び交うなど、盛り上がりを見せていました。



記録会最終種目400mリレー

## ●交通安全出発式が開催されました

### 交通安全への意識を高めました！

9月21日に、ショッピングプラザ「ウィル」を会場に、「平成27年度秋の全国交通安全運動スタート式」が開催されました。

今年は石川保育所の園児たちが参加し、「こうつうじこにあわないように、こうつうるーをまもりま。みなさんもやさしいところで、あんぜんうんてんを、おねがいします」と交通安全宣言をしました。宣言後は「橋立レンジャーズ」によるヒーローショーが行われ、園児たちも楽しく交通ルールを学ぶことができました。その後、交通安全活動出発式が行われ、宮津警察署の交通取り締まり部隊（白バイ1台、パトカー5台）が出発しました。



交通安全を呼びかけました

マスコット「ポリスマろん」「ポリスマやこ」とのふれあいなども行われ、訪れた人たちに交通安全を呼びかけました。



迫力のレスキュー訓練の実演

## ●与謝野町消防防災フェア2015

### 消防・防災を楽しんで学ぶ

消防・防災の意識の向上を図り、気軽に消防や防災について体験してもらおうと、与謝野町消防団が主催する「消防防災フェア2015」が9月13日に野田川わーくばるで開催されました。

消火体験や地震体験などの体験コーナー、レスキュー訓練の実演や牛丼の炊き出し訓練、消防・防災に関するかるたやぬりえなどのキッズコーナーなどさまざまな催しが行われ、多くの親子連れが訪れました。

参加した子どもたちは、さまざまな体験を通して消防や防災について学び、笑顔を見せていました。詳しくは来月号『頑張ってます消防団』でもお知らせします。



山田さんの講演を熱心に聴く参加者の皆さん

## ●与謝野町男女共同参画啓発講座

### 楽しく家族の心地いいカタチを考えました

男女共同参画社会の実現を目指し、与謝野町男女共同参画啓発講座が9月30日、与謝野町中央公民館で行われました。

今回は、家事ジャーナリストの山田亮さんによる「家事場の男〜サラッと粹に、家事をこなす男がかっこいい〜」と題された講演が行われました。楽家事や家事ワザについてのアドバイス、また「家事は分担ではなく共同」と話し、キャリアウーマンである奥さんを支えた経験から講演されました。

笑いを交えたユーモアある講演で、訪れた人たちは熱心に耳を傾けていました。



## 新体育館が完成しました！

与謝野町立加悦中学校改築工事

教育総務課 ☎ 43-2192

9月12日、改築事業検討委員ら出席のもと、加悦中学校新体育館の内覧会が開催されました。

旧体育館は、昭和44年12月に建築されて今年で46年になります。老朽化が進んでおり、耐震診断において危険な状態でした。

平成23年度から改築事業検討委員会の検討などを経て、昨年10月から改築工事を着工し、8月24日に新体育館が完成、8月28日から学校での使用が開始されました。

なお、新体育館の一般利用については、校舎棟完成後の平成29年4月頃になる予定です。



完成した加悦中学校体育館



## 与謝野町での活動を報告します！

地域おこし協力隊通信③

企画財政課 ☎ 46-3084

こんにちは、与謝野町地域おこし協力隊員第1号の原田美帆です。与謝野の秋は、なんと美しいのでしょうか。黄金色に実ったお米が、夏の間に蓄えた太陽を内側から放つように、きらきらと輝いています。秋晴れの空の下、美味しい豆っこ米の新米が私の食卓に登場する日を楽しみに過ごしています。

さて、先月号でも活動をご紹介しました京都Xキャン与謝野は9月5日、6日と加悦SL広場にて夏の活動発表会を開催しました。2日目はあいにくの雨模様となりましたが、パネル展示や子ども向けの絵本ワークショップ、お年寄りの想いと技術を紡ぐ物作りワークショップ、ウリとカボチャを使った新商品の試食会、山の活用について考えるイベント等、盛りだくさんの内容でした。初日には全国から8名のOB・OGが集まり、地域の人を招いてカフェを開きました。まるで本場の田舎に帰省したかのような暖かい雰囲気になって、皆様と積み重ねてきた年月が灯とステージ発表では夏の活動を振



夏の活動発表会！学生、OB・OG、地域の皆さま大集合！！

り返り、来年度5周年に向け、学生、地域、行政の皆様で一致団結しさらなる飛躍を誓いました。秋からも学生の活動は続きます。地域で見かけられましたら、どうぞ声をかけてください。

そして私の活動は、来年4月に開催される全国椿サミットへと軸足を移します。奥滝地区では、椿と共にあった暮らしの風景や物語など、いろいろなお話をお聞きしたいと思っています。与謝野に生き続ける千年椿、その姿を全国へ、未来へと語り継ぐことができますよう、一生懸命取り組んで参ります。

## 8 月入札結果

総務課 ☎ 46-3003

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	工事期間
8/25	石川浄水場ろ過砂補充工事	石川	5者	江笠建材(株)	4,518	3,895	3,895	86.2	H27/9/4 ~ 12/15
8/25	統合簡水加悦上水道配水管布設(算所)工事	算所	8者	江笠建材(株)	3,697	3,160	3,161	85.5	H27/9/4 ~ 12/15
8/25	統合簡水加悦上水道大橋配水管仮設工事	加悦	6者	(株)三野工務店	1,401	1,202	1,205	86.0	H27/9/3 ~ 10/30
8/25	与謝野町立城山公園テニスコート改修工事	岩滝	5者	安田建設(株)	32,998	28,366	28,366	85.9	H27/9/4 ~ 12/28
8/25	明石川改修(その1)工事	明石	5者	石本建設(株)	19,078	16,215	16,215	84.9	H27/9/4 ~ H28/3/31
8/25	与謝野町役場3庁舎改修工事	四辻他	4者	(株)山添電気	16,530	14,520	14,780	89.4	H27/9/4 ~ H28/1/20
8/25	与謝野町役場3庁舎改修工事監理業務委託	四辻他	10者	(株)伊藤・梅原建築設計事務所	1,380	-	999	72.3	H27/9/1 ~ H28/1/20



## 山添町長へ提言書が提出されました！

与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略提言書

企画財政課 ☎ 46-3084



「与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略提言書 未来への約束」The promise for our future.「京都与謝野のひとづくり、しごとづくり、まちづくり」が9月15日、与謝野町まち・ひと・しごと創生有識者会議(杉岡秀紀座長・委員10名)から山添藤真町長に提出されました。

同総合戦略提言書は、人口減少問題を克服するための総合的な戦略であり、まち・ひと・しごと創生有識者会議は、3月12日からワークショップを中心に8回の審議を重ね、一人でも多くの町民のみなさんにわかりやすく伝わり、「自分たちが主役である」と捉えてもらいたいという思いを込めて提案書をまとめ上げた。

「与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略」が盛り込まれた。町長は、「参画いただいた委員1人ひとりの個性がにじみ出る提言書となっている。1人ひとりが個人としての魅力を兼ね備え、人の魅力によって人が交流するまちづくりを創造的に計画していきたい」と述べました。

### ご意見を募集します

同提言書を受けとった山添町長は、「参画いただいた委員1人ひとりの個性がにじみ出る提言書となっている。1人ひとりが個人としての魅力を兼ね備え、人の魅力によって人が交流するまちづくりを創造的に計画していきたい」と述べました。

謝野町人口ビジョン(中間案)と、提言書をもとに町として策定した「与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略(中間案)」をまとめたので、町民の皆さまからご意見を募集します。

**中間案の公表**

各庁舎の地域振興課、または町ホームページをご覧ください。

**【提出方法】**

郵便、ファックス、電子メールまたは直接各庁舎へ書面を持参してください。

〒629-2292  
与謝野町字岩滝1798番地1 与謝野町役場 企画財政課  
FAX 46-4630  
メール kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp

**【意見書の様式】**

住所、氏名、連絡先、意見の内容を明記してください。様式は問いません。

**【募集期限】**

11月4日(水) (必着)

**【意見の取り扱い】**

提出されたご意見は、与

謝野町まち・ひと・しごと創生本部において最終的な人口ビジョン(案)および総合戦略(案)の検討資料とさせていただきます。

なお、ご意見に対する個別回答は行わず、氏名と連絡先を除き与謝野町まち・ひと・しごと創生本部での検討結果とあわせて公表します。

**【問い合わせ先】**

企画財政課  
☎ 46-3084

**公聴会を開催します**

中間案の概要説明およびご意見をお伺いします。次の3会場のどこにお越しいただいても結構です。

**【日時場所】**

10月15日(木) 知遊館2階 研修室1・2・3  
10月16日(金) 元気館2階 農事研修室  
10月17日(土) 野田川わくわくばる2階 研修室

※各日も開催時間は午後7時30分～9時です。



## 3庁舎改修工事によりご迷惑をおかけします

機構改革

企画財政課 ☎ 46-3084

現在、来年1月からの機構改革に伴う3庁舎改修工事を行っています。

主な改修箇所は、野田川北庁舎に住民環境課および会計窓口が入るようカウンターの設置工事、北庁舎の防災倉庫を期日前投票等ができる会議室に転用する改修工事、加悦庁舎の2階に子育て応援課を設置するにあたり、2階ホール部分の一部を事務スペースに改修するため、照明、空調等を改修します。

そのほか、課のレイアウトが変更となるため、本庁舎1階、野田川北庁舎1階、加悦庁舎1階の電気配線等工事も併せて行います。各課のレイアウトについては次号でお知らせします。

工事期間中、住民の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。





PHOTO TOPICS

## 第10回よさの大江山登山マラソン 1027人のランナーが駆け抜ける！

「第10回よさの大江山登山マラソン」が、9月20日に大江山運動公園グラウンドをスタート・ゴールに開催されました。

大会当日は大江山縦走コース(23.5km)の部に508人、ちりめん街道コース(10km)の部には324人、チャレンジコースの部(3.5km)は195人の総勢1027人の出場となり、与謝野路をランナーが駆け抜けました。今大会はゲストランナーに小林祐梨子さんを迎え、ちりめん街道コースを参加者の皆さんと一緒に走りました。

秋晴れの天候となった大会となり、沿道には選手を応援しようと多くの人が集まり、選手たちはその声援を背に受けながら、ちりめん街道・古墳公園といった与謝野町の町並みを楽しみながらゴールを目指しました。

各コース、各部門の大会結果(各部門1位のみ)は下記のとおり。



1・2/一斉にスタートするランナー  
3/険しい山道を走る  
4/ゲストランナーの小林祐梨子さんも一緒に走る  
5/ゴール前でハイタッチ

### 大会結果

(各部門1位のみ・敬称略)

- 1部(23・5km/男子39歳以下)  
篠原 孝 (兵庫県)
- 2部(23・5km/男子40歳以上・49歳以下)  
近藤 剛 (舞鶴市)
- 3部(23・5km/男子50歳以上)  
もりした やすお  
森下 泰夫 (兵庫県)
- 4部(23・5km/女子39歳以下)  
吉住 友里 (大阪府)
- 5部(23・5km/女子40歳以上)  
今井 敦子 (奈良県)
- 6部(10・0km/男子39歳以下)  
あかの とある  
岡野 徹 (兵庫県)
- 7部(10・0km/男子40歳以上)  
いのえ 孝信 (兵庫県)
- 8部(10・0km/女子39歳以下)  
かわと のぞみ  
川戸 希望 (京丹後市)
- 9部(10・0km/女子40歳以上)  
たかはし さちよ  
高橋 幸代 (兵庫県)

